

「インターKX報酬請求EX」機能アップ版 概要(Ver.4.0)

「インターKX報酬請求EX Ver.4.0」での対応内容をご案内します。

1. 既存データの移行について

*データ移行対象バージョン Ver.3.20以降

上記のバージョンから Ver.4.0へデータ移行が可能です。

2. 追加機能

- ・請求額からの値引機能追加
「値引伝票入力」機能を追加し、請求額からの値引処理を行えます。
- ・再翌期更新機能の追加
「再翌期更新処理」機能を追加し、前期繰越残高の修正が行えます。当期データを削除せずに前期データの修正を行い、修正内容を当期データに反映させることが可能です。
- ・顧問先グループ機能の追加
「顧問先グループ」機能を追加し、伝票入力や帳表出力指定画面で、グループ単位による顧問先の絞り込みが行えます。
- ・支払調書編集機能の追加
自動計算した支払調書の内容を任意に追加、変更等行えます。
- ・所得の内訳書編集機能の追加
自動計算した所得の内訳書の内容を任意に追加・変更等行えます。
- ・伝票ごとの請求額計算機能追加
伝票ごとに源泉税額、消費税額、消費税課税区分の直接入力、および選択ができます。
- ・請求書番号の指定機能追加
月締処理のタイミングで、自動付番された請求書番号を任意の請求書番号に変更できます。

3. 変更内容

- ・取引金融機関の設定に関する変更
口座番号の入力桁数を 8 桁 15 桁に変更し、郵便局の登録にも対応できます。また、請求書の報酬振込先の出力を、指定した順序で出力できます。
- ・肩書および顧問先名敬称出力の対応
請求書等の帳票に肩書、および敬称を出力できます。
対象帳票：請求書、見積書、領収証、宛名ラベル
- ・請求一覧表出力の変更
明細行出力や税を別行に出力することができます。
- ・請求書出力の変更
請求書番号出力、締日出力、税を別行に出力、立替を別行に出力、自振分は出力しない等、請求書の出力内容の条件を選択できます。